

伐採木にロープを掛ける方法 (+ クサビとハンマー)

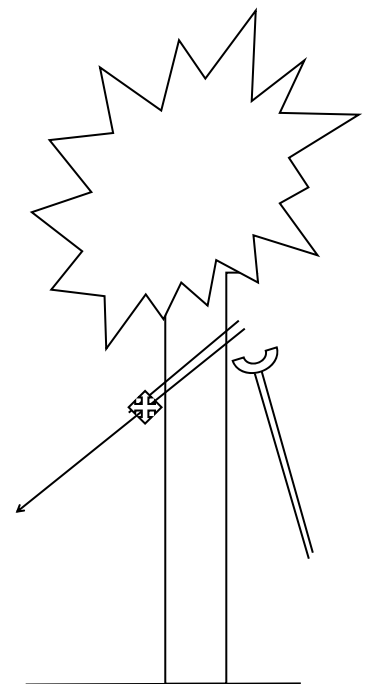
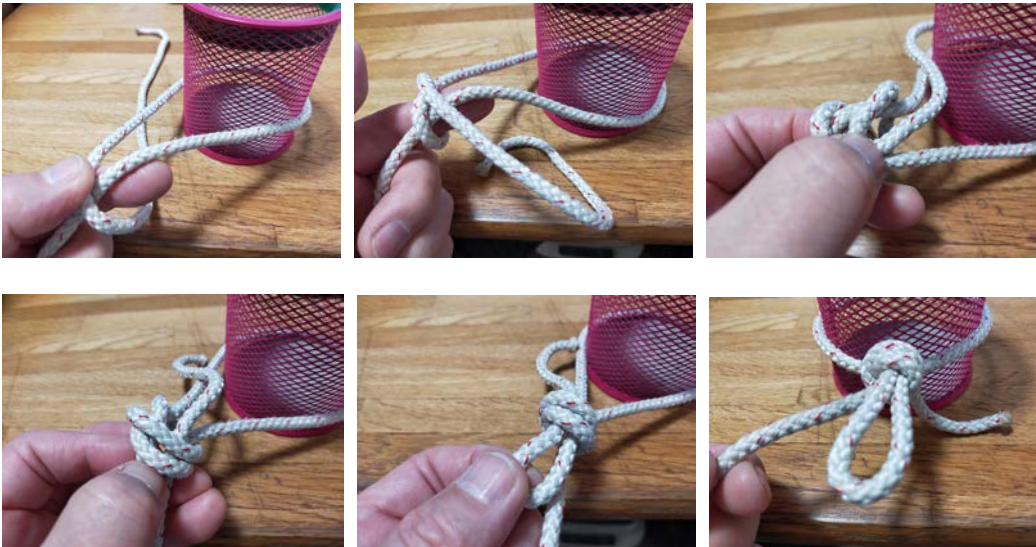
高尾の森わくわくビレッジ 市川公一 2021/03/24

チェーンソーで太い木を伐採するときに、木が倒れる方向を多少コントロールさせるために、木の上方にロープを掛けて引くことがあります、そのロープの掛け方にはいくつか方法があるので、以下にまとめてみます。また、最後にはクサビを使って、倒れる方向をコントロールする方法も記載しました

1: 今までの、「ロープ上げ」を使う方法(ロープの縛り方は ABC の3種類)

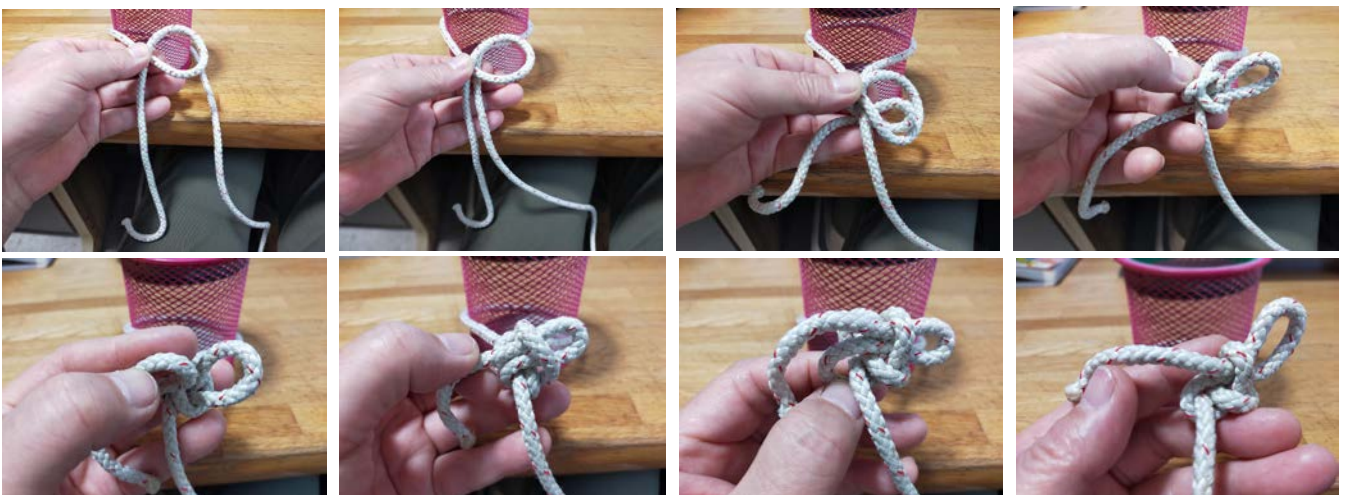
結び目を作ってから、「ロープ上げ」で木に沿ってロープを持ち上げる
ロープを引くと輪が縮まるので、ロープは落ちてこない

A:ロープの結び方は、(エバンスノット=引きとけ結び)の応用
端を長くしておけば、木の下方から結び目をほどくことができる



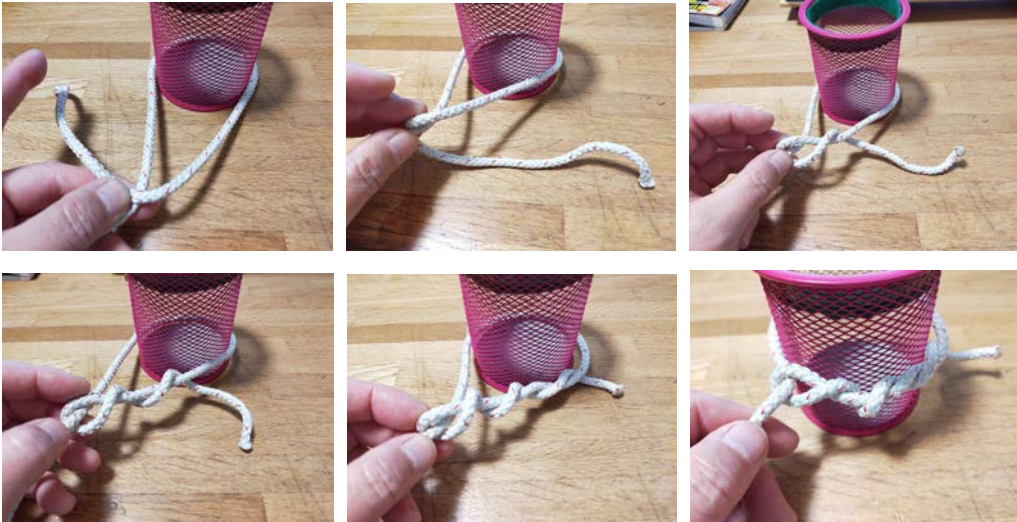
注)最後の輪は強く引き、ゆるまないこと

B:ロープの結び方は、(馬つなぎ)の応用
端を長くしておけば、木の下方から結び目をほどくことができる



下の輪のたるみをとる 注)全体を強く引き、ゆるまないこと

C:ロープの結び方は、(より結び)応用の3回巻き



注)全体を強く締めて、ロープが回転しないこと

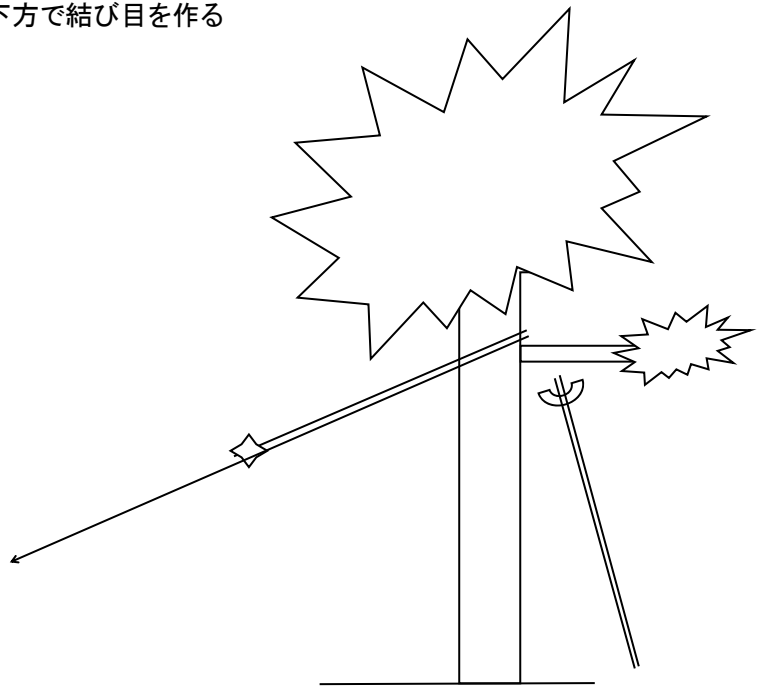
2:今回作った、「ロープ掛け」(6.3mまで伸びる)を使う方法(ロープの上げ方はABの2種類)

A:「ロープ掛け」に束ねたロープをひっかけて、ロープ掛けを伸ばして、枝の上にロープを投げ入れる

束ねたロープは重さでほどけるので、その後、木の下方で結び目を作る
結び目が下にあるので、ほどきやすい



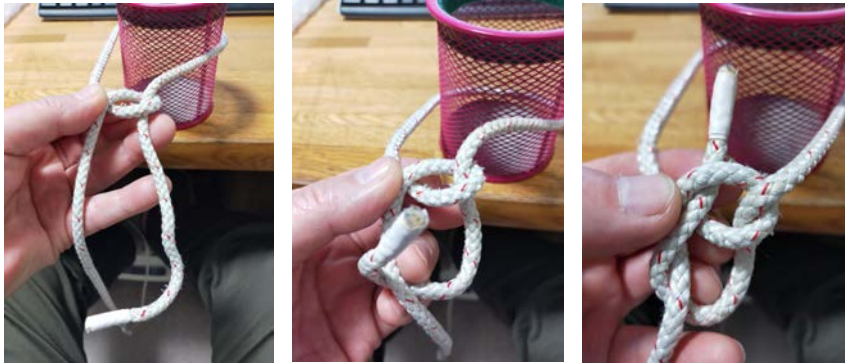
ロープ掛け



「ロープ掛け」に掛ける束ねたロープのまとめ方



木の下方でのロープの結び方は、(もやい結び)



B:結び目を作ってから、ロープ掛けでロープを持ち上げる
(持ち上げ方は、今までの1と同じ)

木の下方でのロープの結び方は、(もやい結び)

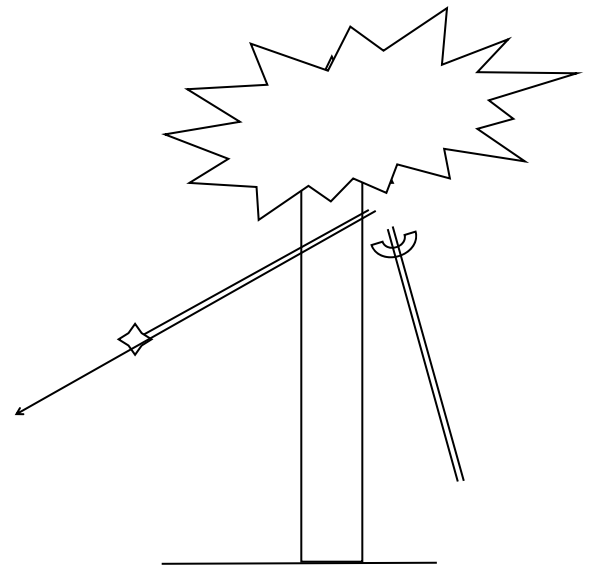
ロープの輪は縮まないで常に引っ張る必要がある

3:ロープを波上げる方法

ロープの結び方は、(もやい結び)

ロープに波を作って、少しずつ跳ね上げる

ロープの輪は縮まないで常に引っ張る必要がある



写真転載

4:クサビをハンマーで打ち込む方法

注)クサビで木が倒れる方向をコントロールできる量は少ないので、チェーンソーの水平と方向を十分留意して伐採切断すること

ロープは使用しない

